

## 事業報告

## 2011年度生涯学習教育研究センター事業の実施報告

## 1 公開講座

## ■生涯学習教育研究センター

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
体験・大学の化学実験	8/6・7	水の分析	機器分析センター准教授・近藤満	原則として中学生以上(小学生は保護者の同伴が必要)	無料	静岡大学静岡キャンパス	15	13
〈いのち〉と環境を考える	9/10	海のしくみと駿河湾深層水	理学部講師・宗林留美	一般市民	1,400	沼津市民文化センター	50	39
	9/24	遺伝子技術のゆくえと〈いのち〉の現在	人文社会科学研究科教授・松田純					
	10/15	いのちの森を守る闘い～南方熊楠の思想～	大学教育センター教授・芳賀直哉					

## ■人文学部

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
終末期医療の「いま」と「これから」～ヒューマンケアの視点から～	5/24	最期をどう支え、どう迎えるのか?	人文社会科学研究科教授・松田純	一般市民	1,700	アイセル21(葵生涯学習センター)	30	51
	5/31	声のもつ力	NPO法人ヒューマン・ケア支援機構副理事・上藤美紀代					
	6/7	終末期医療と法	人文学部准教授・神馬幸一					
	6/14	物語とケア	人文社会科学研究科教授・南山浩二					
	6/21	子どもにとっての〈最善〉と終末期医療	人文社会科学研究科准教授・堂園俊彦					
	6/28	終末期医療における心理的サポート	人文社会科学研究科教授・笠井仁					
英語で自分の「体験談」を書きましょう!	5/28	いろいろな体験談を読もう!	人文学部教授・スティーヴ・レッドフォード	英検準2級以上または同等レベル以上の方(高校生以上)	2,500	静岡市産学交流センターB-nest	12	10
	6/18	自分の話の内容を考えよう!						
	7/9	書いた話に対するアドバイスをもらおう!						
	7/30	発表会をやりよう!						

## ■教育学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
安心登山のための読図とナビゲーションスキル(中級編)	5/8	教育学部教授・村越真 ブロードベンチャーリーダー・宮内佐季子	登山・アウトドア活動を行う一般市民	4,000	静岡大学静岡キャンパス	20	12
安心登山のための読図とナビゲーションスキル(秋期・基礎完全マスター編)	10/3・17・31、11/14	教育学部教授・村越真 オリエンテーリング日本代表・松澤俊行		6,000	静岡大学静岡キャンパス	20	17
ノルディックウォーキング&エクササイズと里山自然体験	11/8・15・22、3/13・27	教育学部教授・杉山康司 教育学部准教授・祝原豊 名誉教授・中野偉夫 静岡市非常勤嘱託・重岡廣男	メディカルチェック等で歩くことを制限されていない健康な方	10,500	静岡大学静岡キャンパス	30	7

## ■教育実践総合センター

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
体育授業としての卓球指導法 研修会	8/6・7	教育学部教授・吉田和人 NPO法人卓球交流会・山田耕司	中学校や高校など において卓球の授 業を担当する教員	1,000	静岡大学静岡 キャンパス	35	12
小学校外国語活動スキルアップ 講座Ⅳ	8/19	教育学部准教授・矢野 淳	静岡県内の小・中・ 特別支援学校教員	500	静岡大学静岡 キャンパス	25	12

## ■農学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
食品分析のための高速液体クロ マトグラフィー基礎講座	9/14～ 9/16	農学部准教授・徳山真治	高校で化学Ⅰまたは Ⅱを履修した者	15,000	静岡大学静岡 キャンパス	15	6
森林(もり)のめぐみ ～地球環境を救うもの～	10/8	農学部教授・水永博巳 農学部教授・土屋 智 農学部教授・安村 基 農学部教授・西田友昭	中学・高校教員およ び一般市民	無料	静岡市産学 交流センター B-nest	40	16
バイオテクノロジー体験 ～茎頂培養をしてみよう～	11/3	農学部准教授・河原林和一郎 農学部助教・浅井辰夫 農学部助教・八幡昌紀 農学部技術専門職員・増田幸直	中学生以上	800	静岡大学農学 部附属地域フ ィールド科学教 育研究センタ ー	16	3
家庭果樹を楽しもう!! ～果樹のせん定教室～	2/25	農学部技術専門職員・西川浩二 農学部技術専門職員・成瀬博規 農学部技術専門職員・成瀬和子	高校生以上	1,500	藤枝フイ ールド	10	15

## ■情報学部

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
情報学アラカ ルト講座2011	11/12	文明と文化～大陸から少し離れた島国・ 日本の特異性～	情報学部教授・矢野正俊	一般市民	無料	静岡大学 浜松キャン パス	各50	51
		温故知新の経営学～知識と文化の伝承～	情報学部教授・田中宏和					
		Green by ICTによる静岡大学スマートキャン パス化	情報学部准教授・峰野博史					

## ■キャンパスミュージアム

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
静大キャンパス探訪 ～生物調査隊とキャン パスの自然を観察 しよう～	8/6	夏に観察できる植物と鳥類	教育学部教授・小南陽亮	一般市民、学 生、小中高生 (中学生以 下は保護者同 伴)	無料	静岡大学 静岡キャン パス	20	45
	8/20	夜の静大キャンパス～動物た ちの生態～	教育学部技術職員・新妻廣美					
	8/27	静大キャンパスの動物	農学部学術研究員・加藤英明					

## 2 静岡大学創立60周年記念事業を継承した連携講座

## ■静岡大学・読売新聞連続市民講座「地域から広がる可能性」

回	日時	タイトル	講師	参加者
1	5/14	多文化の集う地域から対話を	教育学部准教授・宇都宮裕章	108
2	6/4	変容する家族と地域	教育学部准教授・冬木春子	107
3	7/2	地域福祉と男女共同参画社会	情報学部教授・笹原 恵	89
4	8/6	ICT(情報通信技術)の進展と地域社会～絆の再生と創造～	人文学部教授・伊東暁人	104
5	9/3	若者の居場所	人文学部准教授・荻野達史	70
6	10/1	静岡の過疎山村・限界集落における地域づくり実践報告～縁 側お茶カフェ・買い物ツアー・福祉朝市・お茶ツアー等々～	名誉教授・小櫻義明	95
7	11/5	地産地消と我が国農業	農学部准教授・柴垣裕司	86
8	12/3	地域から考える防災とジェンダー	教育学部教授・池田恵子	73

- ・会場：静岡市産学交流センター（B-nest）6階プレゼンテーションルーム
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学生涯学習教育研究センター、読売新聞東京本社静岡支局

### ■静岡大学・中日新聞連携講座「3.11以降をどう生きるか～地域の再生と絆づくりのために～」

回	日時	タイトル	講師	参加者
1	10/8	震災後の再生可能エネルギーへの期待と省エネ	工学部助教・松尾廣伸	34
2	11/12	緩い絆創りで地域を元気にする～社会起業家「ブリッジパーソン」の役割～	静岡大学客員教授・一般社団法人絆塾代表理事・相原憲一	40
3	12/10	東日本大震災を起こした地震とその影響～「大地動乱の時代」をどう生きるか～	教育学部教授・防災総合センター副センター長・小山真人	64
4	1/7	東日本大震災と災害ボランティア活動～山元町の写真洗浄・複写プロジェクトより～	情報学部准教授・吉田 寛	36
5	2/18	地域の絆でリスク社会を乗り越える	情報学部教授・岡田安功	31

- ・会場：[第1・3・4回] アクトシティ浜松研修交流センター  
[第2・5回] 静岡大学浜松キャンパス

- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学地域連携協働センター、中日新聞東海本社
- ・企画協力：静岡大学生涯学習教育研究センター

### ■静岡大学・コープしずおか連携講座「<いのち>と環境を考える～共生社会を目指して～」

タイトル	講師	沼津会場		静岡会場		浜松会場	
		実施日	参加者	実施日	参加者	実施日	参加者
海のしくみと駿河湾深層水	理学部講師・宗林留美	9/10	31	10/1	9	12/10	13
いのちの森を守る闘い～南方熊楠の思想～	大学教育センター教授・芳賀直哉	10/15	19	11/5	14	2/18	16
遺伝子技術のゆくえと<いのち>の現在	人文社会科学研究科教授・松田 純	9/24	27	12/3	13	1/7	16

- ・会場：[沼津会場] 沼津市民文化センター [静岡会場] 静岡市産学交流センター（B-nest）  
[浜松会場] アクトシティ浜松研修交流センター（12/10・1/7）、静岡大学浜松キャンパス（2/18）
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学生涯学習教育研究センター、コープしずおか

## 3 主催事業

### ①公開シンポジウム「学習ネットワークと生涯学習⑭」

自治体と大学間ネットワークとの連携、学生の参画による生涯学習・地域づくりの実践事例を取り上げながら、生涯学習のための学習ネットワーク構築の可能性を検討した。

- ・日時：2011年12月20日（火）12:45～14:15
- ・会場：：静岡大学共通教育A棟301教室
- ・プログラム：
  - ①「自治体と大学ネットワークによる生涯学習の展開～静岡市・市民大学リレー講座を中心に～」報告者：岡本 恵（静岡市生涯学習推進課）
  - ②「音楽活動を通じた地域連携の取り組み」報告者：小西潤子（静岡大学教育学部教授）
- ・コーディネーター：阿部耕也（静岡大学生涯学習教育研究センター長）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：72人

### ②博物館フォーラム「博物館活動と学芸員資格～現場の声を聞く～ Part.2」

博物館の業務は、主に学芸員資格を有する専門職員によって担われている。ところが、資格を取得しても実際に博物館に就職できる割合はごくわずかで、学芸員資格を生かせるような仕事に就くのはきわめて厳しい状況にある。一方、専門職としての学芸員だけではなく、一般事務として採用され博物館に配属されている場合や、学校の教員が指導主事のような形で博物館に派遣されている場合など、現実には、さまざまな形で学芸員資格が活かされ、博物館を支えている。そこで、静岡大学で学芸員資格を取得し、さま

さまざまな形で博物館と関わりを持ちながら仕事をしている人々をお招きして、どのような経緯で就職し、現在どのような仕事をしているのか等、現場からの声を交えながら、多様な博物館との関わり方を探った。

- ・日時：2012年1月26日（木）12:45～14:15
- ・会場：静岡大学共通教育B棟401教室
- ・プログラム：
  - ①「文化財保護行政の現場から」報告：小泉祐紀（静岡市文化財課主査）
  - ②「大学で学んだこと、博物館で学んだこと」報告：鈴木千晶（浜松市楽器博物館学芸グループ職員）
- ・コーディネーター：金子 淳（静岡大学生涯学習教育研究センター准教授）
- ・参加費：無料
- ・対象：学芸員取得希望学生および関心のある学生、一般市民、博物館関係者、学芸員課程関係教職員
- ・参加者数：95人

### ③公開セミナー「学ぶって楽しい！～大学で学ぼう～」

知的障害のある人が、学校卒業後も生涯学習の機会を持ち、より豊かな人生を送ることができるようになることを目的に実施した。前期と後期の2回、それぞれ別の内容で実施した。

[前期]（通算12回）

- ・日時：2011年6月19日（日）9:15～12:15
- ・プログラム：
  - ①「アイスブレイク～学びのなかま～」講師：大畑智里（静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭）
  - ②「体力向上のポイント」講師：伊藤 宏（静岡大学教育学部保健体育講座教授）
  - ③「最新家電事情～家電の使い方、選び方で省エネ」講師：西谷貴史（㈱コジマCSR推進室）
- ・参加費：無料
- ・会場：静岡大学教育学部G棟104教室
- ・参加者数：125人（うち学生26人、教職員その他41人）

[後期]（通算13回）

- ・日時：2011年10月16日（日）9:30～12:00
- ・プログラム：フィールドワーク「登呂ムラ歴史探訪～弥生人の生活を追え！～」講師：長谷川秀厚（静岡市登呂博物館主幹）・菊田宗（静岡市生活文化局文化スポーツ部文化財課主査）
- ・参加費：150円（入館料）
- ・参加者数：116人（うち学生31人、教職員その他35人）
- ・会場：静岡市登呂博物館

[共通事項]

- ・参加者：静岡県の知的障害養護学校等卒業の社会人（18歳以上）、県立特別支援学校等の教員、青年学級等の関係者・保護者、静岡大学教育学部特別支援教育（障害児教育）専攻の学生、静岡県知的障害者就労研究会会員など
- ・企画：静岡県知的障害者就労研究会

## 4 共催事業

### ①生涯学習指導者研修事業「地域の課題と公民館」

静岡県内の公民館活動などを通して、生涯学習事業を展開している生涯学習指導者への教育研究情報の提供と大学とのネットワークづくりを進めるとともに、指導者の資質の向上をはかることを目的に、静岡県公民館連絡協議会との連携事業として実施した。

公民館を取り巻く環境は近年大きく変化し、社会教育・生涯学習の場として、また地域づくりの拠点と

して、これまで以上に地域の住民・機関・団体との連携・協働が求められている。人材育成、地域づくり、防災など、地域全体の総合的な取り組みが必要な課題と向き合い、住民・諸機関・団体相互の連携・学び合いの中で、課題解決を図る様々な事例に学び、これからの公民館の姿について考えた。

- ・日時：2012年2月8日（水）10:00～16:00
- ・会場：静岡市興津生涯学習交流館
- ・プログラム：
  - ①基調講演「地域ぐるみ活動と公民館～新しい公共の実践活動は公民館から～」講師：古市勝也（九州共立大学教授）
  - ②事例報告
    - ・「公民館で取り組む地域づくり」報告者：太田京平（袋井市立浅羽西公民館長）
    - ・「浜松市立和地公民館活動」報告者：木下道弘（浜松市立和地公民館長）
  - ③特別講演「震災復興と地域コミュニティ～東日本大震災・津波被災地の現状と課題～」講師：広田純一（岩手大学教授）
  - ④研究発表
    - ・「生涯学習の実態と意識～静大生対象のアンケート調査から～」報告者：静岡大学教育学部学生
    - ・「災害弱者・障害者のための防災対策～生涯学習の視点から～」報告者：常葉学園大学教育学部学生
  - ⑤パネルディスカッション
    - ・パネリスト：事例報告者
    - ・コメンテーター：猿田真嗣（常葉学園大学教育学部教授）
    - ・コーディネーター：菅野文彦（静岡大学教育学部教授）
- ・参加者数：91人
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡県公民館連絡協議会、静岡大学生涯学習教育研究センター

## ②しずだい飛ぶ教室inしずおか未来学園・夢未来塾「科学の楽しさ・化学の面白さ」

「しずだい飛ぶ教室」は、地域への大学開故事業の一つとして、静岡大学関係の教職員が、静岡県内の遠隔市町へ出向き、出前講演等を行うもので、大学の特徴ある教育研究を地域に広げ、大学への関心を高め、地域の生涯学習に資することを目的としている。今回は、静岡聖光学院中・高等学校で静岡青年会議所主催の「しずおか未来学園・夢未来塾」に協力して実施した。

「夢未来塾」は、様々な分野で活躍する地域社会の講師を招き、人生の先輩として仕事に対する喜びや経験・情熱を地域の子も達に伝え、自らの将来を想い描き、目的に向かって努力することの大切さに気付く機会を与えるもので、今回は約800人の小学生が参加した。料理人、大工、サッカー選手など41人の講師のうちの「学者」代表として理学部・坂本先生が4回にわたる講座を担当した。

- ・日時：2011年9月18日（日）9:00～12:15
- ・会場：静岡聖光学院中・高等学校
- ・講師：坂本健吉（静岡大学理学部教授）
- ・参加費：無料
- ・主催：（社）静岡青年会議所、静岡大学生涯学習教育研究センター

## 5 企画協力事業

### ①静岡市・大学連携事業 市民大学リレー講座「文明と環境～人類社会が向かうべき未来とは～」

- ・日時：2011年9月10日（土）～10月22日（土）[全5回] 13:30～15:30
- ・会場：アイセル21

・プログラム：

- ①9/10 (土)「科学文明、資本主義、そして環境問題」講師：飯山昌弘 (静岡英和学院大学教授)
- ②9/24 (土)「モンゴルの遊牧文明と環境」講師：楊海英 (静岡大学人文学部教授)
- ③10/8 (火)「海と気候変動」講師：植原量行 (東海大学准教授)
- ④10/15 (土)「遺伝子組み換えと環境」講師：内藤博敬 (静岡県立大学助教)
- ⑤10/22 (土)「エネルギー環境問題を考える」講師：長洲南海男 (常葉学園大学教授)

・参加費：無料

・主催：静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡大学、東海大学、常葉学園大学、静岡市

・企画協力：静岡大学生涯学習教育研究センター

## ②吉田町特別講座「震災に備える、震災後を生きる」

・日時：2011年12月8日～2012年1月26日までの毎週木曜日 [全6回] 19:30～21:00

・会場：吉田町中央公民館

・プログラム：

- ①12/8 「東日本大震災と想定東海地震・連動地震」講師：里村幹夫 (静岡大学理学部教授)
- ②12/15 「東海地震について考えるための防災ゲーム」講師：前田恭伸 (静岡大学工学部准教授)
- ③12/22 「正しく測って適切に怖がろう～もしも、の時だけではない放射線計測～」講師：青木 徹 (静岡大学電子工学研究所准教授)
- ④1/12 「環境・エネルギー問題を考える～本当のエコライフって何だろう？～」講師：松田 智 (静岡大学工学部准教授)
- ⑤1/19 「東日本大震災と地域再生～静岡「原発」の地から～」講師：山本義彦 (静岡大学名誉教授)
- ⑥1/26 「市民協働による地域再生～絆づくりの視点から～」講師：日詰一幸 (静岡大学人文学部教授)

・参加費：3,000円

・主催：吉田町教育委員会

・企画協力：静岡大学生涯学習教育研究センター

## ③地域連携応援プロジェクト成果報告会

静岡大学の地域連携活動を推奨・支援するために、2011年5月に静岡大学「地域連携応援プロジェクト」を募集・採択し、これらプロジェクトの成果報告会を開催した。学生たちからは、他の学生の活動を知る良い機会だったという意見が多く聞かれた。

・日時：2012年1月26日 (木) 17:30～20:00

・会場：[静岡会場] 静岡大学静岡キャンパス共通教育A棟301教室

[浜松会場] 静岡大学浜松キャンパス総合研究棟10階会議室

※遠隔テレビシステムで2会場を結んで実施。

・プログラム：

- ①「地域防災への想い～東日本大震災復興支援ボランティア活動を介して～」プロジェクト代表者：丑丸敬史 (静岡大学理学部教授)、報告者：芝田隼人 (静岡大学理学部3年)、中矢 秀 (静岡大学理学部3年)
- ②「静岡大学と清水エスパルスとの包括連携協定の提案」プロジェクト代表者：水谷洋一 (静岡大学人文学部准教授)、報告者：高橋 聡 (静岡大学人文学部3年)、園田篤志 (静岡大学人文学部3年)、牧野憲人 (静岡大学人文学部3年)
- ③「Let's 能～(財)静岡県文化財団「平成23年度伝統芸能普及プログラム」との連携～」プロジェクト代表者：小西潤子 (静岡大学教育学部教授)、報告者：小嶋 遼 (静岡大学教育学部4年)、山崎

綾（静岡大学教育学部4年）、横関美咲（静岡大学教育学部4年）

④「防災道徳」教育の教材開発と授業実施」プロジェクト代表者：藤井基貴（静岡大学教育学部准教授）、報告者：藤井基貴（静岡大学教育学部准教授）、上地香杜（静岡大学教育学部3年）、三尾佳央奈（教育学部3年）

⑤「多文化共生」をテーマとした絵本読み聞かせプロジェクト」プロジェクト代表者：矢崎満夫（静岡大学教職大学院准教授）、報告者：矢崎満夫（静岡大学教職大学院准教授）、芝 清美（静岡大学教育学部3年）、林 早紀（NPO法人ONES）

- ・参加者数：64人（静岡会場57人、浜松会場7人）
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学地域連携協働センター
- ・企画協力：静岡大学生涯学習教育研究センター

#### 4 市民開放授業

静岡大学市民開放授業は、静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放し、正規学生と一緒に受講できるようにしたもので、2005年度から実施している。受講者数、開講科目数等のデータは以下の表のとおりである。

##### ①受講者数

年度	受講者数	平均年齢
2005年度	106	58.2
2006年度	154	59.9
2007年度	137	62.0
2008年度	166	61.7
2009年度	203	60.8
2010年度	217	62.3
2011年度	274	63.2

##### ②開放科目数

年度	共通	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
2005年度	116	89	14	12	7	6	10		254
2006年度	127	87	21	118	13	7	10		383
2007年度	128	114	21	77	7	9	10		366
2008年度	143	85	17	93	88	7	0	1	434
2009年度	96	106	21	103	85	4	12		427
2010年度	144	114	19	112	83	10	11		493
2011年度	151	98	18	109	82	9	12		479

##### ③受講科目数

	共通	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
2005年度	56	33	5	0	2	0	0		96
2006年度	63	47	7	9	2	1	3		132
2007年度	48	46	5	11	5	0	1		116
2008年度	50	58	5	13	14	0	0	1	141
2009年度	50	61	3	26	23	2	4		169
2010年度	57	63	4	33	21	4	7		189
2011年度	62	64	3	24	26	3	2		184

##### ④受講者状況

###### □居住地地別受講者数

居住地	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
神奈川県足柄郡	0	0	0	2	2	2	1
伊豆の国市	0	0	0	1	1	0	1
伊東市	0	0	0	1	1	2	0
熱海市	0	0	0	0	0	0	1
沼津市	2	2	3	3	1	1	3
富士市	0	1	0	0	2	7	12
富士宮市	1	3	2	2	2	3	0
三島市	2	2	0	2	3	2	2

居住地	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
御殿場市	1	2	1	0	0	1	0
志太郡	3	3	2	1	0	0	0
菊川市	1	0	0	0	0	0	0
掛川市	1	1	2	1	2	0	1
静岡市	75	99	101	130	141	129	161
藤枝市	4	11	12	12	12	14	24
焼津市	4	3	0	0	8	13	12
磐田市	0	4	0	3	0	2	1
御前崎市	0	0	0	0	5	4	4
引佐郡	1	0	0	0	0	0	0
湖西市	0	3	2	2	2	2	2
島田市	4	4	2	2	0	0	5
榛原郡	2	2	0	0	0	3	5
浜松市	4	13	9	4	20	27	32
袋井市	0	0	0	0	1	1	4
牧之原市	0	1	1	0	0	2	2
周智郡	0	0	0	0	0	1	1
豊橋市	1	0	0	0	0	0	0
愛知県春日井市	0	0	0	0	0	1	0
計	106	154	137	166	203	217	274

## □年齢別受講者数

年齢	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
～19	0	0	0	0	0	0	1
20～24	1	4	1	3	1	1	2
25～29	4	5	2	1	6	0	1
30～34	4	4	1	2	7	5	4
35～39	2	0	5	6	3	6	1
40～44	7	6	5	2	8	9	2
45～49	6	11	7	7	9	12	18
50～54	8	6	6	13	10	10	13
55～59	13	23	10	12	17	17	21
60～64	33	39	30	40	54	57	79
65～69	16	33	37	42	42	45	61
70～74	9	15	20	24	28	33	46
75～79	2	6	11	9	13	14	18
80～84	1	2	2	2	4	5	4
85～89	0	0	0	0	1	3	3
計	106	154	137	163※	203	217	274

※3名年齢未記入

## □一人当たりの受講科目数

受講科目数	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
1科目	51	92	77	89	123	129	168
2科目	34	34	44	45	47	42	69
3科目	10	21	12	22	18	28	23
4科目	6	4	2	3	9	14	11
5科目	3	2	0	4	3	1	3
6科目	2	0	2	1	1	1	0
7科目	0	0	0	0	1	2	0
8科目	0	1	0	2	1	0	0
計	106	154	137	166	203	217	274